

— 復興に関する情報をお届けします —

海と
生きる

けせんぬま 復興ニュース

第114号 (平成29年4月15日発行)

気仙沼市震災復興計画



【発行】
気仙沼市秘書広報課
〒988-8501
宮城県気仙沼市八日町一丁目1-1
TEL: 22-6600 内線 207・208
FAX: 24-3566 (市外局番「0226」は省略しています)
E-mail: hishokoho@kesenuma.miyagi.jp
※メールアドレスが変わりました

✓ 木造戸建・長屋タイプの災害公営住宅 全戸が完成しました

■問い合わせ先/
建築・公営住宅課
tel: 22-6600 内線467

3月30日、市営宿浦住宅が竣工しました。これにより、市で整備を進めている災害公営住宅のうち、木造戸建・長屋タイプ全768戸が完成しました。

4月末までに市営南町二丁目住宅が、また、5月には、市営魚町入沢住宅（後工区）と市営気仙沼駅前住宅（後工区）の2地区が完成・入居を開始し、市内28地区35カ所2,087戸すべての災害公営住宅の整備が完了することとなります。



▲市営宿浦住宅入居セレモニーでの鍵の引き渡し



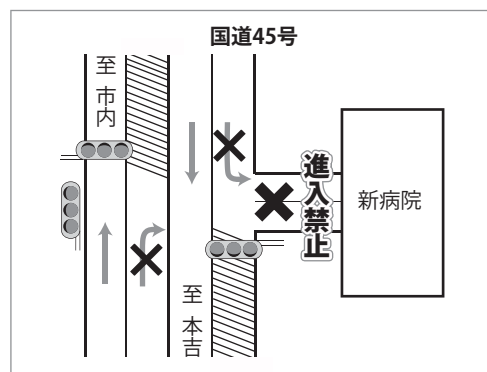
■市営宿浦住宅
構造/木造長屋2階建、
14戸（3棟）

✓ 新病院の進入口付近を通行の際は ご注意ください

■問い合わせ先/
市立病院総務課
tel: 22-6600 内線561

4月下旬より、国道45号バイパスから新病院への進入口に、右・左折レーンが設置されます。交差点内で信号機の稼働（点灯）も始まりますが、新病院敷地内への進入は、工事関係、医療機器・備品搬入および病院関係者などに限定され、**一般の車両は進入できません。**

皆さまのご理解とご協力をお願いするとともに、進入口付近を走行する際の安全にご留意ください。



✓ 気仙沼大島大橋本体設置工事が完了

3月28日から29日にかけて、架橋本体部分の設置工事が行われ、本土側（三ノ浜）と大島側（磯草）間がアーチ型の架け橋で結ばれました。作業の様子など、詳しくは広報けせんぬま 4月15日号2～3ページで紹介しています。



「みどりの真珠 おおしま」の魅力とつながる観光・交流・安心の拠点

☑️ **（仮称）大島ウェルカム・ターミナルの 基本設計が決まりました**

■問い合わせ先／
商工課
tel：22-6600 内線523

市では、大島架橋からのアクセスルートと、旅客船発着所の合流地点である浦の浜地区に、「産地直売所」「バス・タクシープール」「駐車場」「民間商業施設」などを主とした「（仮称）大島ウェルカム・ターミナル」の整備を予定しています。

昨年度、各団体や島民の方とともに基本計画を作成するため、「（仮称）大島ウェルカム・ターミナルに関する懇談会」を立ち上げ、ワークショップを実施してきましたが、このたび、導入機能・レイアウト・運営方法などの基本的な考え方がまとまり、基本計画を策定しましたので、その概要などについてお知らせします。

■大島の観光の拠点

市が整備する施設には、農水産物の販売スペースや待合情報スペース、多目的スペースなどが配置され、民間が経営する商業施設も整備される計画です。また、敷地内には、バスも含め約95台分の駐車場も設けられる予定です。



▶施設のイメージ図

■今後の予定

本年度は、運営計画の策定や詳細設計、用地取得および造成工事への着手を予定しており、平成31年度の供用開始を目指しています。



都市公園
いっ けい しま

☑️ **一景島公園が完成しました**

■問い合わせ先／
都市計画課
tel：22-6600 内線388

市では、震災で被災した一景島公園について、災害復旧事業として整備を進めてきましたが、このたび公園内の工事が完了し、利用できるようになりました。

園地の広さは、震災前と同等の約3,500㎡で、すべり台やブランコなどさまざまな遊具がある公園です。ぜひお気軽にお出かけください。なお、公園には駐車場がありませんのでご注意ください。

※都市公園とは…都市公園法に基づき設置される公園または緑地。



- 公園名／一景島公園
- 公園内の施設／すべり台、ブランコ、うんてい、シーソー、鉄棒、ジャングルジム、水洗式トイレ、ベンチ など
- 所在地／弁天町一丁目



✓ 被災者支援事業について お知らせします

■問い合わせ先／
高齢介護課
tel：22-6600 内線402・403

市では、応急仮設住宅に入居している高齢者の方などへの見守りに加え、災害公営住宅や防災集団移転団地などへ転居された高齢者の方などの生活再建や自立生活の支援をするため、次の事業を行っています。

1 応急仮設住宅入居者等サポートセンター事業

応急仮設住宅にお住まいの方などを対象とした総合相談や、交流活動により孤立化、引きこもりなどを防止し、安心した生活を送られるようお手伝いします。サポートセンターは以下の2カ所です。

■サポートセンター一覧

対象地区	所在地	連絡先
気仙沼	五右衛門ヶ原野球場応急仮設住宅 内	26-5751
一関	旧千厩中学校応急仮設住宅 内	0191-52-5802

※唐桑地区・本吉地区にお住まいの方へのサポート支援は、②の生活援助員（LSA）事業と一体的に行います。事業所の場所は、これまでのサポートセンターの事務所と同じ場所です（下②表）。

2 生活援助員（LSA）事業

災害公営住宅や防災集団移転団地にお住まいの高齢者の方などの自立した生活を支援するため、各地区の生活援助員（LSA）が、仮設住宅を含めて巡回訪問し、安否確認や見守り・声かけを行うとともに、相談に応じます。

■事業所一覧

対象地区	所在地	連絡先
気仙沼西地区	南郷 市営南郷住宅内 西地区高齢者相談室	25-7029
気仙沼南地区	幸町 市営幸町住宅内 南地区高齢者相談室	25-9570
鹿折地区	鹿折 市営鹿折南住宅内 鹿折地区高齢者相談室	28-9308
気仙沼上・中・新月地区	川原崎 ケアプランセンターぽらん 内	22-0206
松岩・面瀬・階上地区	長磯後沢 グループホーム村伝さいち 内	080-9256-9777
唐桑地区	唐桑町 燦さん館（唐桑保健福祉センター）内	32-3497
本吉地区	本吉町 大谷小・中学校仮設住宅 内	44-3294

※大島地区は「大島地域包括支援センター」（tel：25-8570）が担当します。

※唐桑地区・本吉地区は、サポートセンター事業と合わせて実施します。

3 「絆」再生事業

被災者と地域コミュニティとのつながりを支援しながら交流活動を実施するとともに、被災地域における支え合い活動を実施します。

対象地区	所在地	連絡先
市内全域	気仙沼市社会福祉協議会ボランティアセンター	22-0722



